

## 福島第一原子力発電所20km圏内海域における魚介類の測定結果

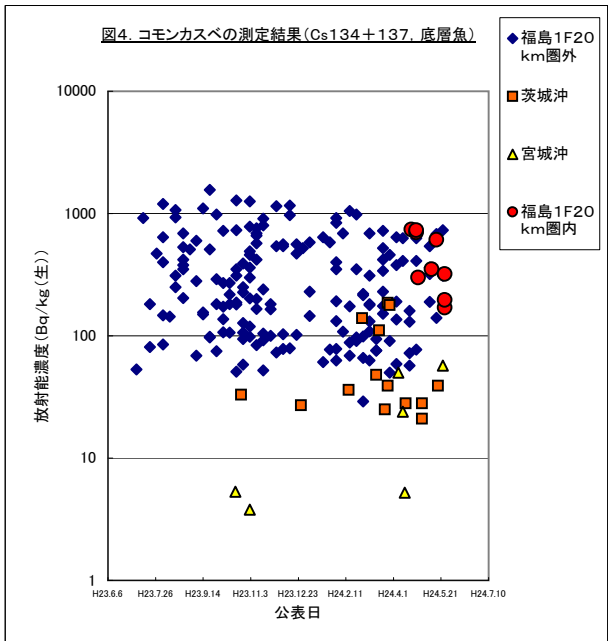
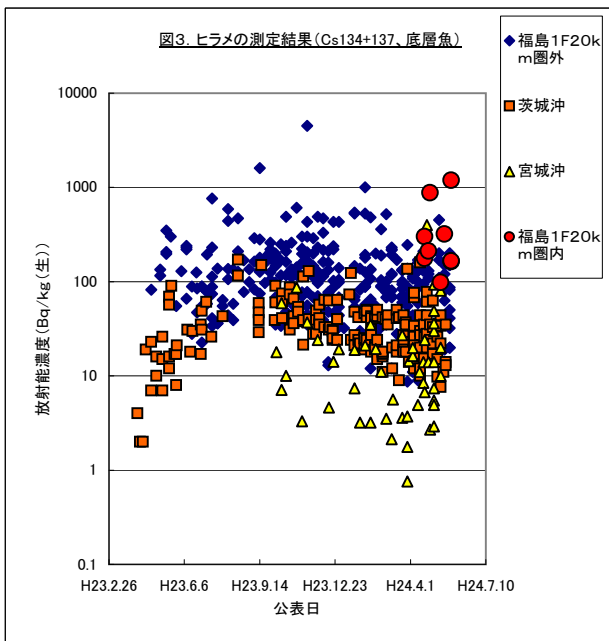
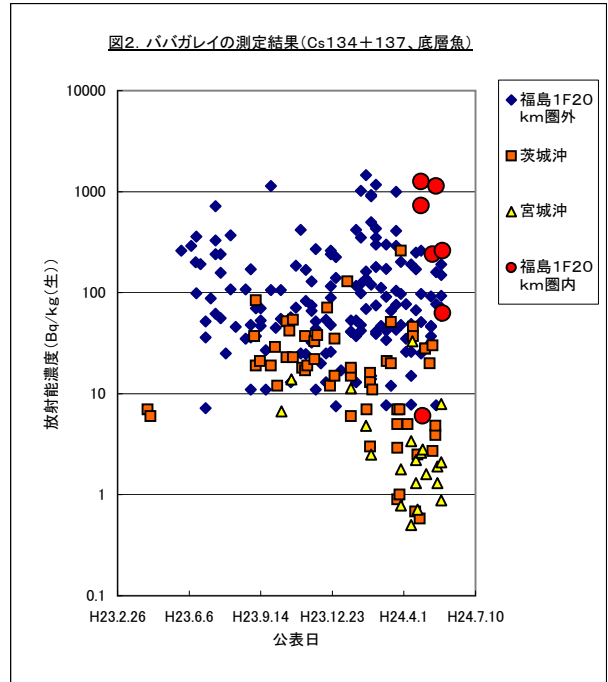
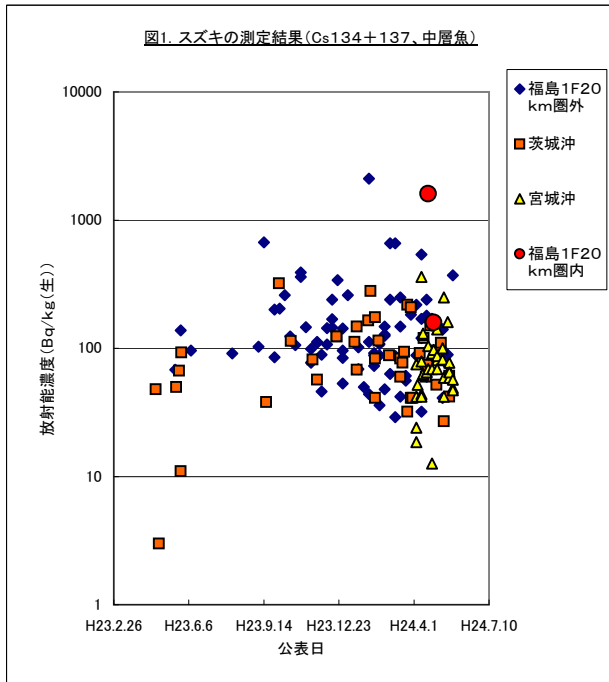
放射性セシウムの数値の大きさによる分類(3～5月)

- ・放射性セシウム134, 137の合計値 単位:ベクレル/kg(生)
- ・平成24年3月29日～平成24年5月10日に採取
- ・食品基準値(平成24年4月1日以降):100 ベクレル/kg

魚 類				そ の 他			
種類	最大値	最小値	測定回数 (基準値超数)	種類	最大値	最小値	測定回数
シロメバル	1880	900	2 (2)	ヒラツメガニ	26	ND	4
スズキ	1610	159	2 (2)	ガザミ	ND	—	1
ババガレイ	1260	ND	7 (5)	ジンドウイカ	ND	—	2
ヒラメ	1190	98	9 (8)	エゾハリイカ	ND	—	1
アイナメ	980	104	6 (6)	ヤリイカ	ND	—	1
マコガレイ	920	60	8 (5)	ミズダコ	ND	—	3
ムラソイ	830	—	1 (1)				
ヌマガレイ	810	—	1 (1)				
コモンカスベ	780	170	9 (9)				
クロソイ	530	—	1 (1)				
イシガレイ	390	29	2 (1)				
ケムシカジカ	310	151	4 (4)				
マダラ	107	17	6 (1)				
マアナゴ	66	—	1				
メイタガレイ	53	—	1				
ムシガレイ	44	24	2				
キアンコウ	42	—	1				
カナガシラ	42	30	4				
シログチ	38	21	2				
アブラツノザメ	28	ND	6				
イシカワシラウオ	23	—	1				
ホウボウ	20	—	1				
サメガレイ	17	ND	2				
コウナゴ	13	ND	4				
マフグ	ND	—	1				
スケトウダラ	ND	—	1				

(備考)NDの値は、Cs134で約3.4ベクレル/kg,Cs137で約3.6ベクレル/kg

採取日(採取場所)	採取魚種 (青文字の魚は100ペクレル/kg以下)
3/29(刺5、刺6)	コウナゴ、イシカワシラウオ
4/7(刺5)	アブラツノザメ、マダラ、ヒラツメガニ、スズキ、ヒラメ、コモンカスベ、ムラソイ
4/7(刺6)	アブラツノザメ、マダラ、サメガレイ、ヒラメ、マコガレイ、ケムシカジカ
4/11(刺5)	アブラツノザメ、ヒラツメガニ、ババガレイ、コモンカスベ、ヒラメ
4/11(刺6)	アブラツノザメ、マコガレイ、ババガレイ、コモンカスベ、マダラ
4/13(底3)	カナガシラ、ババガレイ、マコガレイ、イシガレイ、マダラ、メイタガレイ、ミズダコ、スズキ、アイナメ、ヒラメ、コモンカスベ
4/25(刺3、刺4)	コウナゴ
4/26(底4)	カナガシラ、キアンコウ、ムシガレイ、マダラ、ヒラメ、マフグ、ジンドウイカ、エゾハリイカ、ババガレイ、アイナメ、マコガレイ、コモンカスベ
5/2(刺5)	カナガシラ、マコガレイ、クロメバル、ヒラメ、ケムシカジカ、ババガレイ、コモンカスベ、アイナメ
5/9(刺1)	アブラツノザメ、ガザミ、シログチ、ヒラツメガニ、クロソイ、ヒラメ、ヌマガレイ、コモンカスベ、マコガレイ、アイナメ、ケムシカジカ
5/9(刺2)	アブラツノザメ、シログチ、スケトウダラ、ヒラツメガニ、ミズダコ、シロメバル、ヒラメ、ババガレイ、マコガレイ、イシガレイ、ケムシカジカ、コモンカスベ、アイナメ
5/10(底3)	カナガシラ、サメガレイ、ババガレイ、ホウボウ、ジンドウイカ、ミズダコ、マアナゴ、マコガレイ、マダラ、ムシガレイ、ヤリイカ、アイナメ、ヒラメ、コモンカスベ



(備考) 福島1F20km圏外、茨城沖、宮城沖の測定結果については、水産庁HPより入手してグラフに入力した。



図5 . 魚介類サンプリング位置 (H24年5月現在)